



● 講座申込

公務員試験対策講座

受講料

地方上級・国家一般職コース **159,000円**(税込)

教養科目コース **49,000円**(税込)

講座申込期間 2024年4月8(月) ~ 2024年5月7(火)

講座申込の流れ

申込方法

- 1 下記URL「申込フォーム」からお申込み
▶ <https://x.gd/nd653>
- 2 「申込完了メール」受信
- 3 生協で受講料のお支払い
(京都府立大学 合同講義棟地下1階)



★納入された受講料の返却はできません。
予めご了承ください。

● 講座に関するお問い合わせ先

TAC株式会社 西日本法人営業部

担当 梶本(かじもと)・柳井(やない)

TEL 06-6371-1075 (受付時間 平日9時30分~17時30分)

E-mail west-edu@tac-school.co.jp

主催 | 京都府立大学生生活協同組合

2025年合格目標

公務員試験対策講座

大学3年生対象

上級

合格実績が高いのにはワケがある！

詳細は2Pをチェック！

開講
5.14火
17:50~
教室未定※

まずは
説明会から！

※お申込者には教室が決まり次第
ご連絡致します。

公務員講座説明会

内容 | 公務員試験について・学内の対策講座について

実施教室 | 合同講義棟2階 第2講義室

興味のある方、受講を検討されている方は下記の説明会にぜひご参加ください。

第1回 4.17(水) 17:50~19:20
第2回 4.24(水) 17:50~19:20

予定が合わない方は、下記サイトから
ガイダンス収録動画をご覧いただけます。

[https://forms.gle/
itzKy3nMXEiosnAm6](https://forms.gle/itzKy3nMXEiosnAm6)



※全回同内容となります。ご都合の良い日にご参加ください。
※説明会終了後に個別の相談・質問も受け付けております。



公務員試験対策講座

確かな実績のある、資格の学校TACの公務員講座！

2023年度TAC公務員講座生^{*1}
最終合格者延べ人数^{*2}

4,650名

4.5人に1人	5.9人に1人	2.7人に1人
裁判所一般職 (大卒)	国税専門官A	神戸市 [大学卒総合事務]

*1 公務員講座生とは公務員試験対策講座において、目標年度に合格するために必要と考えられる、講義、演習、論文対策、面接対策等をパッケージしたカリキュラムの受講生です。単科講座や公開講座の受講生は含まれていません。
*2 同一の方が複数の試験種に合格している場合は、それぞれの試験種に最終合格者としてカウントしています。
(合格者の総数)
※2023年10月31日時点で、講座にご参加いただいた方の人数です。
※合格者占有率(公務員講座生^{*1}最終合格者数/各試験の最終合格者総数)で算出しています。

講座の5つの強み

1

実力派“人気”講師陣

全員が各科目の人気講師。納得の分かりやすさと公務員試験に関する圧倒的な知識量で効率的&効果的に合格へと導きます。



2

安心のフォロー

資格の学校TACの校舎で収録したWebフォロー講義が付いているので、欠席時にも安心。授業前後の質問対応はもちろん、メールでの質問も可能です。

3

寄り添ったサポート

講師や公務員アドバイザーが、学習とメンタルの両面からサポート。なんでも相談できる心強い存在がいます。



4

市価より安く、充実の講座

筆記試験対策だけでなく、面接対策・集団討論対策・模擬試験と充実した内容とサポートにより、他のライバルに差をつけることができます。

5

モチベーションの維持

HRやイベントを通じて、本試験までの合格のイメージや就業後のイメージを膨らませることができます。



Q&A

Q.

予備校の受講料と比較して安いのはどうしてですか？なんだか不安です…

A.

大学内で実施ができるので、広告宣伝費や実施場所の賃貸料がかからないためです。予備校の内容が受けられて、追加料金も発生しません。

Q.

志望先が決まっていらないのに学習開始して“あり”ですか？民間企業も気になります。

A.

「公務員を選択肢の1つとして考えよう」という気持ちだけで十分です！多くの方が、講座内や説明会で情報収集をし、志望先を決めています。また、学習内容が民間企業の筆記試験(SPI等)と類似していますので、民間企業との併願も可能です。

Q.

5月が始まってしばらくは、部活で欠席がちになると思います。

A.

やむを得ず休む場合は、Web配信の講義を受講してください。ため込まず、少しずつでも学習を進めていくことが大切です。

2024年度 京都府立大学講座実施概要

開講日 5/14(火) 開講オリエンテーション

時間 17:50~19:20

実施教室 対面実施 【教室未定】※お申込者にはメールでご案内致します。

地方上級・国家一般職コース<行政職>

受講料 159,000円(消費税込)

※受講料は、テキストや模試などの費用を含みます。

371コマ

※別途、オプション科目[62コマ]、HR[9回]を実施します。(1コマ=90分)

概要

国家一般職・地方上級・国税専門官・財務専門官・裁判所一般職・市役所上級・国立大学法人など、主要な公務員試験に幅広く対応できるスタンダードなコースです。論文試験や面接試験の対策もしっかりと行う事ができる安心のオールインワン！

教養科目コース(市役所・技術・福祉)

受講料 49,000円(消費税込)

※受講料は、テキストや模試などの費用を含みます。

163コマ

※別途、HR[9回]を実施します。(1コマ=90分)

概要

専門試験が出題されない市役所上級・国立大学法人などをターゲットにしたコースです。技術職や福祉職の教養対策としても活用できますし、警察官や消防官を目指す方もおすすめです。論文試験や面接試験もしっかりと対策ができます。

開講科目・コマ数一覧

地方上級・国家一般職コース<行政職>

教養科目コース		
教養科目	コマ数	形式
数的処理(演習含む)	42コマ	学内対面
文章理解(演習含む)	8コマ	Web
自然科学	30コマ	Web
人文科学	34コマ	Web
社会科学	30コマ	Web
教養論文対策講義	6コマ	学内対面
時事対策講義	8コマ	学内対面
面接/官庁訪問対策講義	5コマ	学内対面
合計	163コマ	

その他		
	回数	
公開模試	最大5回	学内2回/自宅3回
模擬面接	1回+α	選択可
模擬集団討論	1回+α	学内対面
ホームルーム	10コマ	

※ホームルームはWebフォローがありません。

筆記試験から面接対策、模擬試験まで全て含まれたオールインワン講座です。多数の試験種に対応していますので、ひとまずこれを受講すれば万全です。

専門科目	コマ数	形式
憲法(演習含む)	22コマ	学内対面
民法(演習含む)	32コマ	学内対面
行政法(演習含む)	24コマ	学内対面
ミクロ経済学(演習含む)	28コマ	学内対面
マクロ経済学(演習含む)	26コマ	学内対面
財政学(演習含む)	14コマ	学内対面
専門記述対策	6コマ	一部Web
政治学(演習含む)	16コマ	Web
行政学	12コマ	Web
経営学	10コマ	Web
国際関係	10コマ	Web
社会政策	8コマ	Web
合計	208	

オプション科目	コマ数	形式
刑法	10コマ	Web
労働法	8コマ	Web
社会学	10コマ	Web
商法	8コマ	Web
会计学	10コマ	Web
簿記入門 講義	6コマ	Web
合計	52	

※オプション科目は希望者を対象に追加費用無しでご受講いただけます。(要申込)

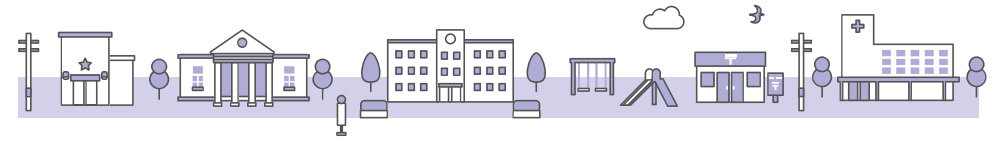
公務員のシゴト&試験制度を知ろう！

公務員の魅力

あなたにとって、楽しく働ける職場とはどんな職場でしょうか。

自分がやりたい仕事ができる、自分の夢が実現できる、専門性が高い、幅広い分野に携われる、安定している、ワーク・ライフ・バランスが実現できる…など、就職観は人それぞれ。公務員の世界には、これらに合致する職種や職場が存在しており、多種多彩な選択肢から自由に選んで受験することができます。

あなたが考えているよりもはるかに幅広い選択肢がありますので、受験対策をしながら、また本試験を受験しながら、最善の選択をしてください。誇りを持って働ける一生の天職が見つかるはずですよ。



公務員のメリット 1

人と社会のために働ける、誇れる仕事

公務員は、社会全体を視野にとらえ、幸せな生活の舞台をつくりだし、支える仕事に従事する職業です。一部の人のためだけでなく、すべての人たちのために平等かつ公平に行政サービスを提供することで、私たちの生活の基盤を支えています。

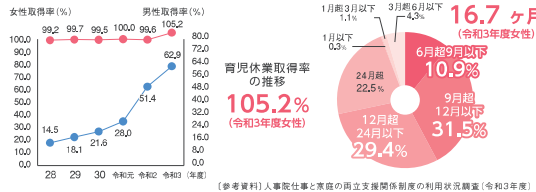
人々の暮らし、幸せな生活のために役立つことができるので、非常にやりがいを感じる、誇れる仕事です。



公務員のメリット 2

充実した休日・休暇制度&男女問わず働きやすい

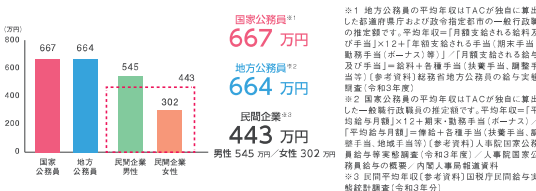
ワーク・ライフ・バランスを実現するための制度はもちろん、育児休業・育児短時間勤務・介護休暇などの活用を職場全体がバックアップしてくれる環境があるのが公務員の職場です。また現在、女性公務員の採用・登用が拡大しており、男女問わず本人の希望に基づき様々な分野で活躍する機会があります。これからの人生、安定した雇用が保障されていることは、大きなアドバンテージになります。



公務員のメリット 3

高水準で安定した収入&職場環境

公務員の平均年収は600万円台中盤で推移しています。業績や経済動向に左右されやすく、平均年収が400万円台前半で推移している民間企業に比べると、格段に高い水準となっています。民間企業の中には公務員以上の年収が得られる企業も存在しますが、年齢や経験年数に応じて給料が上がらず、各種手当も充実している公務員の生涯年収は、民間企業のそれと比べて安定しており魅力的なものであるといえます。



公務員のメリット 4

生涯活躍の場がある&老後も安心!

公的年金の支給開始年齢の引き上げに伴い、希望すると原則として再任用されます。また、国家公務員の定年を段階的に引き上げるよう進められており、地方公務員もそれに準じると予想されています。さらに公務員には、民間の企業年金に相当する年金払い退職給付があり、老後の備えも安心です。

(例) 国家公務員 (令和4年4月現在)

再任用ポスト(例)	俸給月額	期末・勤勉手当	年収
管区機関、府県単位数機関の主任級(行政職(一)2級)	215,200円	約50万円	約310万円
管区機関、府県単位数機関の係長級(行政職(一)3級)	255,200円	約62万円	約370万円
管区機関の課長補佐級(行政職(一)4級)	274,600円	約70万円	約400万円

管区機関の課長補佐級として再任用された場合、年収が約400万円ですので、5年間で約2,000万円、生涯年収が増加することになります。

【参考】一般行政職(フルタイム勤務)で再任用された場合の年収例(特選・期末・勤勉手当)
出典・人事院「令和4年度国家公務員の再任用制度」 人事院「令和4年度国家公務員の再任用制度をもとにTAC作成」

公務員のメリット 5

多種多彩な選択肢 ~公務員には幅広い選択肢がある!~

国家公務員 [司法府・立法府・行政府で活躍する公務員]

日本を支える各分野のスペシャリスト

1府12省庁・税務署・ハローワーク・裁判所・国会などに勤務し、各機関が管轄する分野のスペシャリストとして活躍します。

日本全体を視野にとらえ、日本全体を動かす、日本全体に影響を与えるような国家単位の仕事に携わることができる点は、国家公務員ならではの魅力です。

行政府	各府省及び機関の職員(1府12省庁)、 国税専門官、財務専門官、 労働基準監督官 など
司法府	裁判所事務官 など
立法府	衆議院事務局職員、 参議院事務局職員 など

地方公務員 [地方自治体の機関で活躍する幹部候補公務員]

地域住民を支えるゼネラリスト

県庁・市役所・区役所などに勤務し、2~3年の周期でさまざまな部局を異動しながら、ゼネラリストとして幅広い分野の業務に携わります。

各自自治体が抱える課題は、自治体によりさまざまです。地方公務員は、地域に密着した存在として、時には住民と協働しながらまちづくりや行政サービスを実現します。

都道府県	都道府県庁及びその関連施設に 勤務し、広域的行政サービスを担う。
市区町村	市役所や区役所及びその関連施設に 勤務し、基礎的行政サービスを担う。

公務員の受験資格

公務員試験の行政事務職の受験資格は、概ね年齢と国籍要件のみです(一部試験では学歴要件あり/警察官・消防官は身体要件あり)。

出願すれば誰でも受験することができ、学歴・職歴・性別・年齢などによる有利不利はありません。つまり、筆記試験と人物試験の総合評価で合否が決定される、公平公正な就職試験と言えます。



POINT 今自分が持っている知識や学力ではなく、これからの努力が公務員試験の合否に直結する。

受験資格は各職種・自治体ごとに異なるので、最新の試験情報を要確認。

年齢要件も年度により変更になる場合があるので、最新の試験情報を要確認。

規模の小さな市役所などは、年齢要件の他に住所要件などが設けられている場合がある。

資格免許職の場合は、「資格取得者or翌年3月までに取得見込みの者」となっている場合が多い。

公務員のシゴト&試験制度を知ろう!

公務員の試験制度&攻略法



一般的な公務員試験の流れ

※下記は、一般的な公務員試験のモデルケースです。試験実施時期や試験の内容は、自治体・試験種・年度により異なる場合がありますので、受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。

4月 **出願**
2~5月頃にその年の試験案内が、自治体・職種ごとにHPにて公表され、4月から受験申込受付がスタートします。近年、インターネットによる受験申込受付が主流です。

5-6月 第1次試験 筆記

教養択一試験 (基礎能力試験) **POINT**

一般知識分野 数的処理・文章理解
公務員試験特有の科目です。どの試験においても必須解答&出題数が多い重要科目です。

一般知識分野 自然科学・人文科学・社会科学・時事
高校時代までに学習した内容と時事問題が中心に出題されます。

専門択一試験 **POINT**

法律系・経済系・政治系
行政事務職の場合、法律系・経済系・政治系の3分野を中心に、大学の専門課程レベルの問題が出題されます。

専門記述試験 **POINT**

専門択一試験の学習範囲から出題されます。専門択一試験対策を完全に、プラスαで必要な知識を保管することで攻略できます。

論文試験

社会問題や経済問題など、一般的な課題について受験生の考えを手書きで論述する試験です。

第1次試験 合格発表

7-8月 第2次試験 人物

個別面接・集団面接

主に15~30分程度の面接で、志望動機や自己PRなどに関する一般的な質問がなされます。

集団討論 **グループワーク** など

最終合格発表

8-9月 採用面接

最終合格者を対象に主に個別面接が実施されており、官庁訪問は選考、その他は意思確認を行う場となります。併願状況や複数の試験に合格した場合はどうするのかなどが問われます。

個別面接 **集団面接** など

採用内定

原則として、翌年の4月1日からの採用ですが、既卒者・社会人は、10月から採用されるケースもあります。

試験種別出題科目 (2023年度)

	国家 国家総合職 (法律)	国家 一般職	国家 裁判所一般職	国家 国税専門官	国家 財務専門官	国家 労働基準監督官A	地方				法人 国立大学法人等	
							全国型	京都府 総合政策	奈良県	兵庫県		京都府
基礎能力	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
一般知識	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
法律系	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
経済系	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
政治系	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
その他	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

●=必須回答科目 ▲=選択回答科目
※上記以外にも出題される科目があり、試験種によって各科目の出題数も異なります。詳しくは受験案内等でご確認ください。

教養科目 POINT

教養試験の合格ラインの目安は**6割程度**です。つまり満点を狙う必要はありません。出題科目数が多いので、出題数に応じた優先順位に従い学習時間を調節し、メリハリをつけた学習を行いましう。

専門科目 POINT

専門試験の合格ラインの目安は**7割程度**です。つまり満点を狙う必要はありません。試験種により出題科目が異なり、出題科目数が多いので、出題数に応じた優先順位に従い学習時間を調節し、メリハリをつけた学習を行いましう。



公務員試験は就職試験。併願受験が当たり前!

「なんとなく公務員になりたい…」という人も、「絶対に地元で働きたい!」と第一志望が決まっている人も、できる限り多くの公務員試験を併願受験する戦略を立てましょう。学習をスタートするタイミングではあまり難しく考えずに「できる限り併願受験をしよう」という姿勢で大丈夫です。

併願で広がる合格チャンス!

POINT 1次試験の日程が重なっていなければ、併願受験ができる!

令和5年度 (併願例)

第1次試験日	試験種
4月9日(日)	国家総合職(院卒・大卒各区分)
29日(土)	警視庁I類(第1回)
30日(日)	東京都I類B(一般方式・新方式) 特別区I類(東京23区)
5月4日(木)	大阪府警(第1回)
13日(土)	裁判所事務官(総合職/一般職(大卒))
14日(日)	東京都I類A 道府県警察官(5月試験) 東京消防庁消防官I類(第1回) 大阪府行政
6月4日(日)	国家専門官・財務専門官・労働基準監督官など
11日(日)	国家一般職(大卒)
18日(日)	地方上級(京・政令市) 市役所A日程 大阪市(22-25) 市役所消防A日程
7月2日(日)	国立大学法人等職員 市役所B日程 道府県警察官(7月試験) 市役所消防B日程
9日(日)	市役所C日程 警察官(9月試験) 市役所消防C日程
9月17日(日)	

おすすめ

より確実に合格を目指す!

地方上級や国家公務員は、例年ある程度の採用人数が見込める試験種です。教養+専門+論文試験を対策することで、幅広く併願受験をすることができ、多くの合格者の方が、万が一のリスクを回避するために併願受験をされています。

特別区I類(東京23区)	裁判所一般職(大卒)	国税専門官
国家一般職(大卒)	地方上級	国立大学法人等
市役所B日程	市役所C日程	市役所独自日程

学習ボリュームをおさいたい!

市役所(数値型)や国立大学法人等、専門試験が課されない試験種を狙って教養+論文試験の対策に絞る学習ボリュームをおさえることもできます。教養+自己PRシートやプレゼンテーション試験などを実施する新区分や、選性試験などの独自の試験を実施する試験種もあり、併願のチャンスは広がっています。ただし、チャレンジしやすい=倍率も高くなりがちなので、慎重に判断しましょう。

東京都I類B(新方式)	市役所A日程	市役所B日程
国立大学法人等	市役所C日程	市役所独自日程

- 市役所A日程(6月) 地方上級試験と同日程で実施されており、多くの自治体で同一の問題が出題されます。比較的規模の大きな市(県庁所在地など)が該当します。
- 市役所B日程(7月) 一部の市役所などが同日程で実施しており、全国的に同一の問題が出題されます。比較的中規模な市が該当します。
- 市役所C日程(9月) 例年、全国的に最も多くの市役所が試験を実施しています。専門試験が課されない市役所も多く、比較的小規模な市が該当します。

(注1) 東京都、北海道、大阪府、大阪市を除く ●専門試験なしで受験可能な試験種または一部可能な日程
※試験の日程・形式・受験資格は変更になる可能性があります。受験の際は、必ず最新の試験案内等でご確認ください。 ※2次試験以降の日程が重なる場合がございますので、ご注意ください。

POINT 教養択一・専門択一・論文・面接対策をすれば併願しやすい!

試験種ごとの試験科目	基礎能力	専門択一	専門記述	論文	面接	官庁訪問
スペシャリストとして活躍 & スケールが大きい 国家公務員	●	●	●	●	●	●
ゼネラリストとして活躍 & 地域密着型の仕事 地方公務員	●	●	●	●	●	●
法人職員	●	●	●	●	●	●